

2011年度 春学期 経済政策 A

副題： 経済政策原理

経済安定化、経済成長、および
公共財と規制の問題を中心にして





今週のニュース &トピックス

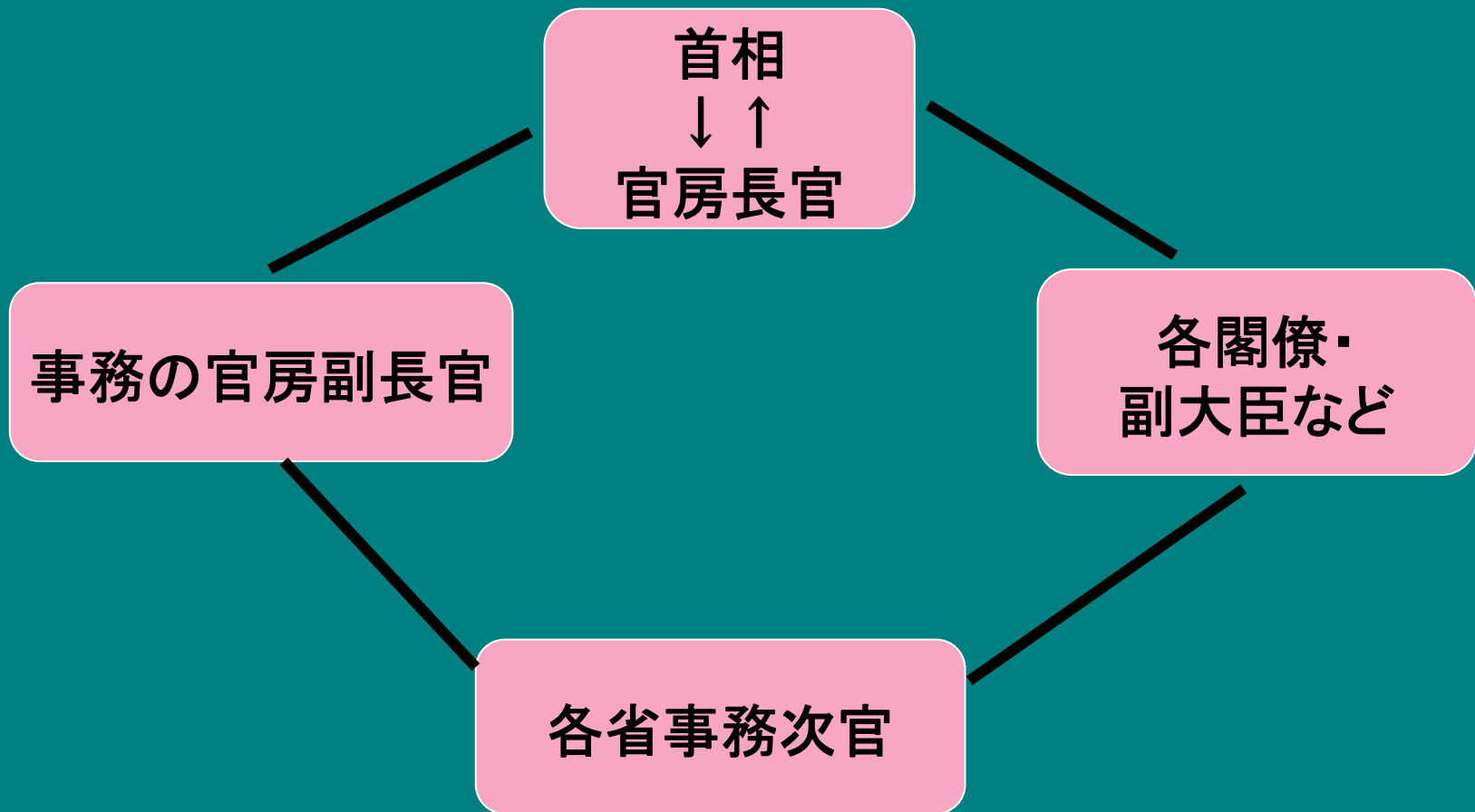
危機管理の政府システム

危機管理の政府システム

- 3月11日に発生した東日本大震災と、それによってもなっけて起きた東京電力の福島原子力発電所における深刻な事故に際して、これに対処するために政府が適切な危機管理体制をとることができず、初期の緊急対策に混乱と遅れが生じた。
- 首相と官邸の一部政治家による思いつきのようない行動は状況を混乱させる。
- 国家の安全保障にかかわる緊急事態（今回の事態はまさにそれである）においては、政府の最高指揮官である内閣総理大臣の指揮のもと、内閣が行政機関（各府省庁）に蓄積された経験と情報を整然と組織的に活用して、統合された対策を立案し、これを組織を通じて迅速・確実に実行に移すということが求められる。
- これは官僚依存とか官僚支配ということと違う。

危機管理の政府システム

「政府の四辺回路」の再構築が必要だ。



元官房副長官・古川貞二郎氏インタビュー「大震災と日本経済」
日本経済新聞、2011年3月29日号にもとづき作図した。

目 次

- はじめに：鏡に映る日本経済
- 第1章 経済政策とは何か
- 第2章 経済政策の存在理由
- 第3章 経済政策論の基本問題
- 第4章 景気変動の制御と経済成長：
 - 経済政策の目的と手段の選択について
- 第5章 経済秩序、経済基盤、および経済法制について
- 第6章 規制、および公共財の問題：
 - 経済政策の主体と政策プロセスについて

第1章 経済政策とは何か

- 経済
- 経済活動
- 経済問題
- 経済学
- 経済政策
- 経済政策論
- 経済政策論の基本問題

経済とは

- この問いに答えるのは意外に難しい。
- 1 国民経済（日本経済、韓国経済・・・）；地域経済；世界経済；国際経済というような使い方。
- 「日本経済」というのは、「日本という領域における経済活動の総体」を指すというように定義できる。
- 2 節約、経済性；経済的
- economies of large scale production
- external economies; internal economies

経済活動とは

- 人間生活および人間社会の総体のうちでモノ(物財)およびサービス(用役)の生産・交換・分配・消費にかかわる活動、あるいは、主としてそれを目的とする人間活動を指す、というように定義できる。人間生活総体の1つの側面を切り出して把握する概念であるといえる。
- 経済活動のキーワード:
 - 生産、交換・取引・流通、分配、消費;
 - 欲求、満足・効用、効率、成長・発展;
 - 貯蓄・投資、資産;
 - 資源、資本、労働、技術;
 - 市場、組織・階層組織、制度、計画、戦略

経済問題とは

- 主として経済活動に関係する問題といってよいが、しかし、モノ・サービス、およびカネに直接関わる問題だけに限定されるわけではない。経済活動は人間生活の文化的、社会的、政治的などのさまざまな側面と結びついているからである。「経済は社会に埋め込まれている」(the economy embedded in the society)と表現される。

経済学とは

- ☆アダム・スミス (Adam Smith) の実践的定義
- アダム・スミスは『国富論』(An Inquiry into the Wealth of Nations, 1776) 第四編の冒頭において次のように述べている:
 - 「経済学は二つの別個の目的をたてているのであって、
 - その第一は、人民に豊富な収入または生活資料を供給すること、…………
 - 第二は、国家すなわち共同社会に、公共の職務を遂行するのに十分な収入を供給することである」。

- ☆ライオネル・ロビンズ (Lionel Robbins) による定義
- ライオネル・ロビンズというイギリスの経済学者が『経済学の本質と意義』(An Essay on the Nature and Significance of Economic Science, 1932, 2nd ed., 1935) という書物の中でつぎのように述べています。
- 「経済学は、諸目的と代替的用途をもつ稀少な諸手段との間の関係としての人間行動を研究する科学である。」(邦訳、東洋経済新報社、25ページ)
- この短い表現のなかに経済活動および経済学の精髓が濃縮して示されている。それゆえに今日にいたるまで圧倒的に多くの経済学者の支持を集めてきた定義である。

- ロビンズの定義のエッセンスは3つの事柄に分けられる:
- ① 人間が利用できる手段は無限ではなく、制限されている: 資源の希少性
- ② 人間は多くの様々な欲求をもち、それを満たすことを求めている: 無限の欲求
- ③ それぞれの手段(資源)は種々の欲求充足(目的)のために使うことができる:
- 用途の代替性・投入資源の代替性
- 以上の3つの要素を具えた人間活動をわれわれは「経済行動」「経済行為」と呼ぶことができる。そうすれば、経済学とはそのようなタイプの人間行動を研究する科学であるということになる。

- 以上のことから分かるように、アダム・スミスの経済学はまさに経済政策論であった、ということができる。これに対して、ロビンズによる「経済学」(economic science)の定義は、完全に純粹化され、洗練された定義であるということができる。
- ライオネル・ロビンズの定義に従えば、経済学(すなわち経済理論)が実践に対してもつことができる意義、言い換えれば、経済政策に対してもつことができる意義は、われわれの選択の意味内容についての情報を与えることだけである、ということになる。ロビンズの表現をそのまま引用すれば、
- 「われわれは経済学によって、自分の選択しつつあるもののいろいろの意味内容を完全に知って選択することができる」(邦訳、229ページ)、あるいは「選択において合理的であるということとは、まさしく、捨てられる代替物を完全に知っていて選択するということにほかならない」(邦訳、230ページ)。

- ロビンズの定義は一見したところ無味乾燥に思われるかもしれない。しかし、よく考えてみれば、非常に味わい深いものであることがわかる。
- われわれは経済活動とか経済現象について様々な定義を考えることができるけれども、その根底において、それらを他のあらゆる人間活動や現象から区別する本質的要素は、ロビンズの定義に含まれる要素集合であることに気づくに違いない。
- 希少性、代替性、そして人間の多様な欲求、これらの条件によって制約された選択という要素がなければ経済問題は存在しないということである。

経済学の基本問題：

- ジョセフ・スティグリッツ(J.E.Stiglitz)の『入門経済学』(Economics, 1993, 2nd. ed.,1997、邦訳、東洋経済新報社)によって見てみよう。
- 「経済学 economics においては、個人や企業、政府、またわれわれの社会にある他の組織がどのように選択 choice を行うか、またその選択が社会の資源の使い方をどのように決めているのか、について学ぶ。経済学では、希少性 scarcity が重要な役割を演じている。」(邦訳16－17ページ)
- このような経済学の基本問題として以下の4つの事柄が挙げられる：
 - ①何がどれだけ生産されるのか
 - ②これらの財はどのように生産されるのか
 - ③これらの財は誰のために生産されるのか
 - ④だれが意思決定を行うのか、またどのような過程を経て行うのか

市場経済

- われわれの経済は4番目の基本問題すなわち経済の運営・管理の仕組みという基本問題を市場機構（market mechanism）に主として委ねるという「市場経済」体制をとっている。
- 市場の働きを政府が補完するという意味で「混合経済体制」ともいう。
- 市場経済を構成する市場は大きく3種類に分類できる。
- 生産物市場、労働市場、資本市場である。
- なお、資本市場という言葉を使うときには、銀行、証券会社、保険会社、その他各種の金融機関を含めて資金の供給と需要（資金調達）にかかわるすべての組織を含んでいる。

経済政策とは

- 生産・分配・消費という民間経済活動に対する国家による干渉(あるいは関与)のことである。あるいは、国家が特定の目的にしたがって経済活動に影響を及ぼすために取る行動あるいは施策である。
- 経済政策の分類:
 - ① 政策手段別分類: 財政政策、金融政策、規制政策、産業政策
 - ② 分野別分類: 農業政策、工業政策、商業(流通)政策、貿易政策、サービス業政策
 - ③ 目的・機能別分類: 物価政策、景気政策、経済成長政策、競争政策、社会政策

経済政策論・経済政策学とは何か

- 経済政策論とは、このような経済政策の総体を総合的に取り扱う学問の領域であるといえる。現実の経済政策のすべてについて詳しく論評することが狙いではない。それらに共通する原理的問題を考えることである。

経済理論と経済政策論の違い

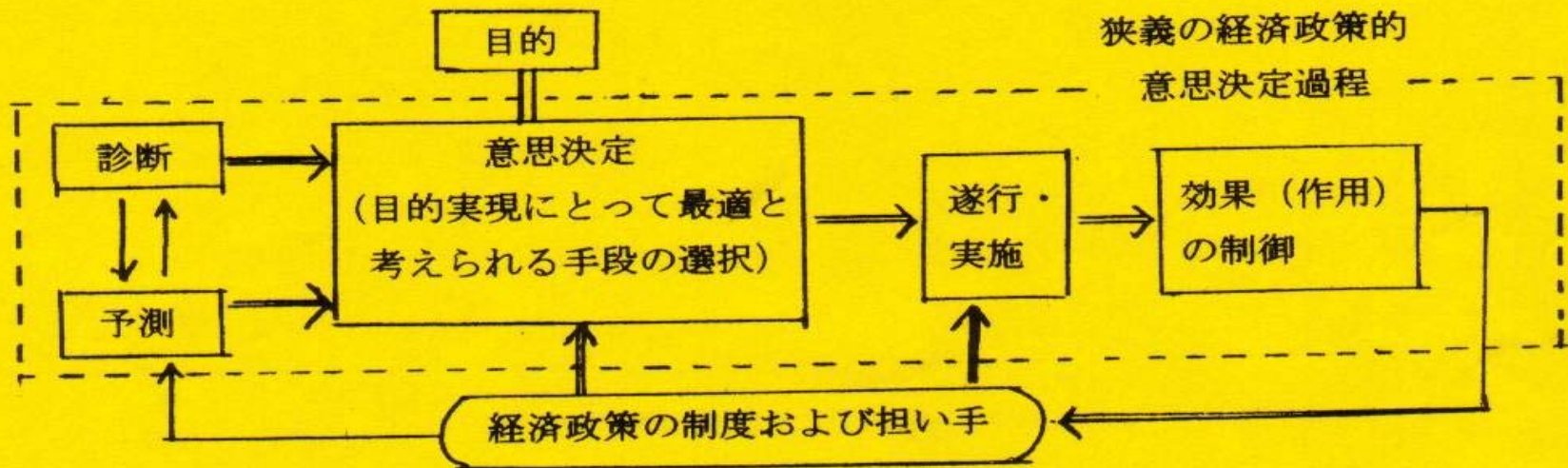
- 経済理論は経済現象に潜んでいる規則性(法則性)を発見し、それらの仕組み(メカニズム)を解明する。経済政策論は、そうした経済理論を利用しつつ実際の経済現象の診断を行い、それにもとづいて問題の処方箋を作成する方法について考えることである。
- 経済政策論には、経済理論とは違った意味での原理論が存在する。すなわち個々の経済政策の具体的内容の検討とは別に、現実のさまざまな経済政策を評価するための判断基準を提供する体系的な知識、すなわち政策原理論である。
- この講義の主たる狙いは、次頁のような政策原理の主要な点についての理解を提供しようというものである。

[図1-1] 経済政策のプロセス(図式的表現)

[図1-1]

経済政策のプロセス (図式的表現)

H.-J.Ahrns und H.-D. Feser, Wirtschaftspolitik, 6. Auflage, 1995, S.5.



[状況問題]

[目的・手段問題]

[実施・制御問題]

経済政策原理の主題

経済政策のプロセスの図式の中の各段階において
政策の原理問題が見出される。

- ①経済政策の目的および政策思想についての考察
- ②政策目的と適切な政策手段の選択についての考察
- ③経済政策主体の性質と行動様式についての考察
- ④経済・社会システムおよび制度と政策との関係についての考察

経済政策プロセスの図式において 注意しておくべき重要な事柄

- (1) 政策の目的が図式ではプロセスの囲みの外におかれているが、政策目的それ自身の決定も政策原理の重要な問題である。
- (2) 政策目的の選択、および政策手段の選択にあたっては、それに先立つ的確な状況認識と分析がきわめて重要である。状況には客観的経済状況のみならず、政治的・社会的状況など経済主体や政策主体にかかわる状況も含まれる。
- (3) 政策の効果や問題点の評価が、その政策の担い手たち（内閣と担当閣僚、および省庁の幹部官僚、あるいは、政策を推進した議員など）の評価と処遇にまで反映されること、あるいは政策に関連する「制度」の再検討につながるものでなければならない。

状況(現状認識)について

- 日本経済の現状をどのように認識するかということは、それ自体として経済学の重要な課題であるが、それだけでなく、その認識によって必要と考えられる経済政策の方向性まで大きく違ってくる。

★肯定的な現状認識

- 1990年代から現在まで日本経済は「失われた20年」というような評価がなされるけれども、実際には、物価が低くなって、内外価格差が縮小し、円の価値が大幅に上昇した。購買力平価でみた円の価値はほぼ2倍になっていて、国民はそれだけ豊かになっているわけである。
- それらは日本企業によるコスト削減の努力の賜物である。また、ハイテク製品を製造するための素材や製造装置のいて日本企業による技術革新が進み、国際競争力が高まっている。

- その結果、日本経済の経常収支は大幅な黒字を維持しており、とくに海外からの受け取り所得が大きく増えている。
- これらを考えれば、日本経済はじつは外国に比べて良好な状態にあると考えられる。

★否定的な現状認識

先の肯定的評価で述べられた事項はたしかに事実であるが、日本国民はそれらとは別の困難に当面している。

経済成長が低迷し、デフレ状態が長くつづいていて、国民所得が減少し、失業率も欧米に比べれば低いとはいえ、過去の日本経済の失業率の2倍にもなっている。

また、国と地方の債務残高が累増して、いまやGDPに対比して180%という世界最高の比率を記録し、将来の財政破綻のリスクが懸念されるほどになっている。

- 人口の高齢化にともなって社会保障費の負担が急増して政府の財政を圧迫しており、この負担は今後も拡大しつづける。その結果、このままの状態が続けば、現役世代と将来の子供世代は背負いきれないほどの負担に苦しむことになる。
- こうした状況から脱却するには、デフレを終わらせて物価上昇率を1～2%に引き上げ、名目経済成長率を少なくとも3～4%の安定成長軌道に乗せることが必要である。
- それと同時に、社会保障制度や雇用制度の総合的な改革と、これらの制度を持続的に支える税制改革が必要とされる。
- また、安定した経済成長を可能にさせるために、活発な産業イノベーションを促進する政策が必要である。

- 春学期の講義では、これらの問題点のすべてについて立ち入ることはできないので、主としてデフレーションと経済停滞の問題を第4章において考察することになる。
- イノベーション、雇用制度、社会保障などの問題点については、秋学期の「経済政策B」において取り扱う予定にしている。
- 【第1章の主要参考文献】
- 西田『イノベーションと経済政策』第4章

次章(第2章)のための参考文献

- 西田 稔『イノベーションと経済政策』92-94頁。
- 岩田規久男・飯田泰之『ゼミナール経済政策入門』日本経済新聞社、第1章。
- フリードリッヒ・ハイエク『市場・知識・自由』ミネルヴァ書房、第2章
- フリードリッヒ・ハイエク『法と立法と自由Ⅲ』(ハイエク全集10)